

～ 私たちにできること ～

エシカル消費

check

エシカルとは“倫理”という意味で、私たち一人一人が、人や社会・環境に配慮した製品を選ぶことで、世界が抱えている問題を解決する一助となります。

環境への配慮

- ・エコ商品を選ぶ
- ・マイバッグを使う
- ・省エネの車・電球にする
- ・マイボトルを使う

社会への配慮

- ・買いため・買占めをしない
- ・必要なものを必要な分だけ購入する
- ・周囲のことを考えて、思いやりを持った消費行動を心がける

地域への配慮

- ・地元の産品を買う
- ・被災地で作られた物、伝統工芸品を買うなど、地域を応援する

人への配慮

- ・フェアトレード認証商品
- ・売上金が寄付される物
- ・障害者支援になる物を選ぶ

地産地消を実践する

check

地産地消とは、国内の地域で生産された農林水産物を、その生産された地域内において消費する取組のことです。

地域で生産された農林水産物を選びましょう

鮮度が高い

近くで採れるため
新鮮でより安価

環境に優しい

農産物・食品の輸送距離を
短縮することで温室効果ガスの排出を抑えます



食品ロスの削減

check

まだ食べられるのに、捨てられてしまう食べ物を「食品ロス」といい、環境に負荷をかけています。



過剰除去

- ・本来食べられる部分の大幅カットをしない



食べ残し



期限切れ

- ・買いためをしない
- ・買い物時は手前から取りましょう



環境負荷低減に配慮された農産物を選ぶ

環境負荷を低減するために、生産者は様々な努力や工夫をしています。こうした取組により作られた農産物を買うことで、農業者等を応援するとともに、自らも環境負荷低減に貢献することができます。

check

環境負荷低減の取組の「見える化」を進めています

見る × 選べる
みえるらべる



「見える化」に参加した事業者

有機食品を選ぶ

check

有機食品とは、農薬や化学肥料に頼らず、家畜の糞尿・敷きわら・堆肥など動植物質の肥料を用い、環境への負荷をできる限り減らして作られたものです。

有機JASマーク

有機農産物とそれを原料とした加工食品に付けられます



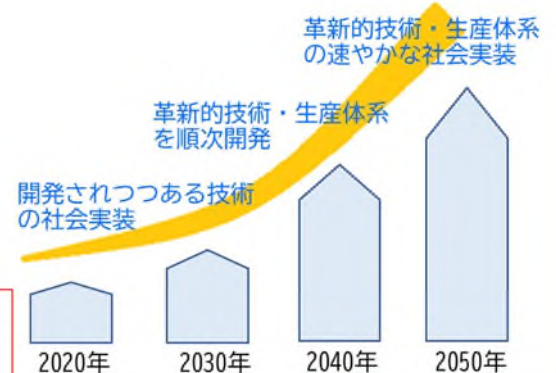
食材そのものだけでなく、加工品も多く売られています

みどりの食料システム戦略

農林水産省では環境に優しく持続可能な生産～消費を実現する「みどりの食料システム戦略」を進めています

～2050年までに目指す姿～

- 農林水産業のCO2ゼロエミッション化の実現
- 化学農薬使用量（リスク換算）を50%低減
- 輸入原料や化石燃料を原料とした化学肥料の使用量を30%低減
- 有機農業の面積の割合を25%（100万ha）に拡大
- 食品製造業の労働生産性を最低3割向上
- 持続可能性に配慮した輸入原材料調達を実現
- エリートツリーなどを林業用苗木の9割以上に拡大
- ニホンウナギ、クロマグロなどの養殖において人工種苗比率100%を実現



みどりの食料システム戦略
関連情報Webページ



農林水産省
東海農政局 三重県拠点